

公益社団法人 薬剤師認定制度認証機構
平成 24 年度 第 2 回理事会議事録

1. 開催日時 平成 24 年 9 月 21 日（金）10：30～12：30

2. 開催場所 ニッショーホール 第 2 会議室
東京都港区虎ノ門 2-9-16

3. 出席者

（理事）代田 久米雄、田辺 功、堀内 龍也、松木 則夫、安原 真人
山田 勝士、山本 信夫、吉田 武美

（監事）三輪 亮寿、齊藤 勲

（来賓）厚生労働省医薬食品局総務課 中井 清人企画官

（事務局）清水 亨事務局長、武立 啓子

4. 議案（事前配付資料）

- ・第 1 号議案 退職手当の支給に関する件
- ・第 2 号議案 当面の諸問題について
- その他

5. 当日配布資料

- (1) 第 2 回理事会議事次第
- (2) 公益社団法人薬剤師認定制度認証機構役員名簿
- (3) ACPE contents 表紙および営利企業からの支援に関する基準
(簡易翻訳版)

6. 議事概要

清水事務局長が開会を告げ、本日の出席者についての報告を行った。理事総数12名中8名の出席、齊藤監事、三輪監事も出席で、本機構の定款30条に基づく過半数に達しており、理事会は成立していることを告げた。本日は厚生労働省医薬食品局総務課から中井企画官が出席されている旨報告した。

次いで理事会開始にあたって吉田代表理事の挨拶があった。本日は内山前代表理事が欠席で、議長としての最初の理事会であり、ご協力をよろしくお願い致したい旨挨拶された。

代表理事挨拶の後、事務局長が当日および事前配付資料の確認を行なった。

次いで代表理事が議長となり、議事次第に従って第 1 号から2号議案までの審

議をお願いする旨伝え、議事を進めた。

《審議事項》

(1) 第1号議案 退職手当の支給に関する件

本議案は、事務局長より事前配布資料に基づき、本機構の役員退職手当規程第4条に該当する理事会承認事項であると説明がなされた。

議長から本議案について諮ったところ、全員異議なく原案通り承認された。

(2) 第2号議案 当面の諸問題について

以下各配布資料に関して吉田代表理事が説明を行った。

1. 資料1について：

昨年度から、資料を提供してきた「専門医のあり方検討会」中間報告資料であり、専門医が第三者評価機関による認定制度への方向性が出て来ているとの説明がなされた。質疑応答および意見交換の後、数多くの薬剤師関連の学会が出来、それぞれ専門薬剤師認定の方向が出てきているため、認定制度の現状を調査し、検討することとなった。

2. 資料2について

これまで、当認証機構の認定基準の作成の際に参考にしてきた米国のACPEの基準から、「営利企業からの支援に関する基準」を一部翻訳した資料を基に説明した。生涯研修制度においては、独立性、公開性、非営利を原則としているが、プロバイダーの数も増えてきていることから、営利的支援に関する当認証機構としての一定の基準を作る方向で進めたいとして、意見を求めた。

質疑応答および意見交換の後、営利的支援の基準に関しては、今後制度実施の実態調査や公取協の規約等を参考に基準を作成し、提案して行くことが了解された。

(2) 次回以降の理事会

事務局長より、次回の理事会予定を平成24年12月14日（金）としたい旨、各理事の予定を聴取した結果、同日10時30分からこの場所で実施することとした。また、同日午後2時より、薬剤師認定制度委員連絡会が予定されており、理事・監事の出席も歓迎すると案内された。

7. 閉会

以上の議事を終え、12時30分に閉会した。

上記の決議を明確にするため、定款第 31 条第 2 項に基づき、出席した代表理事および監事がこれに記名、捺印する。

平成 24 年 9 月 21 日

代表理事 吉田 武美 印

監 事 三輪 亮寿 印

監 事 齊藤 勲 印